

県工業系高校建築作品コンクール

最優秀賞に由利工へア

「第33回県工業系高校生徒による建築設計作品コンクール」の審査会が6日、秋田市のアルウェで開かれた。工業系学科のある高校と秋田高専の計23人が制作した11作品の中から、最優秀賞の県知事賞に由利工業の伊藤海さん(3年)と渡辺梨愛さん(同)による作品が選ばれた。

県内建築団体の関係者らが審査員を務め、「コンセプト」「建築計画」「造形および表現力」「全体的まとめ」の4項目で採点。審議を行い、県知事賞のほか優秀賞8点、奨励賞2点を決めた。伊藤さんと渡辺さんは、少子化を背景とした高校の再編計画に着目。自分たちの高校が廃校になってしまったら、校舎をどう活用するかを考えた。地域とのつながりを重視し、温泉や教室を活用したホテルのほか、体育館、学習塾、コワーキングスペースなどさまざまな交流拠点を備えた施設への改修を提案した。

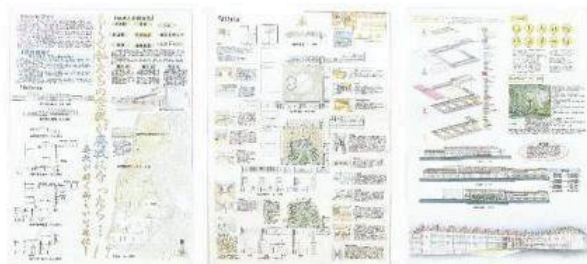
廃校利活用策、多彩に提案

作品はきょう7日午前10時から8日正午までアルウェ1階のきりめき広場に展示する。8日は午前10時半から同所で表彰式を行う。

(大原進太郎)

優秀賞は次の通り。(敬称略)

▽県教育委員会教育長賞Ⅱ鎌田隆聖、武石梁、南田香(秋田工)
▽日本建築学会東北支部長賞Ⅱ戸村美空、田口史歩(由利工)▽秋田魁新報社賞Ⅱ金子愛翔、長谷部稜(同)▽県建築士会会長賞Ⅱ畑琴葉(秋田高専)▽県建築士事務所協会会長賞Ⅱ館花陽真、中嶋陽、本間黎(大館桂校)▽県建設業協会会長賞Ⅱ堀村茶稀、高橋華秀(秋田高専)▽日本建築家協会東北支部秋田地域会長賞Ⅱ高橋華秀(同)▽日本建築学会東北支部秋田支所長賞Ⅱ大熊蓮、富樫流輝(能代科学技術)



最優秀賞に選ばれた作品